



2017 ~ 2026



栃木市





ハート形気球

全国初
全国唯一

県内唯一の
重要伝統的建造物群
保存地区

たくさんあるある

栃木市の魅力



若者世代が住みたい田舎部門 第1位
子育て世代が住みたい田舎部門 第1位
シニア世代が住みたい田舎部門 第4位

全国初

いちごに特化した「いちご研究所
(栃木県農業試験場)」





鉄道(JR東日本と東武鉄道)駅数 県内2位
 東北自動車道、北関東自動車道が
 結節するなど交通の便が良い

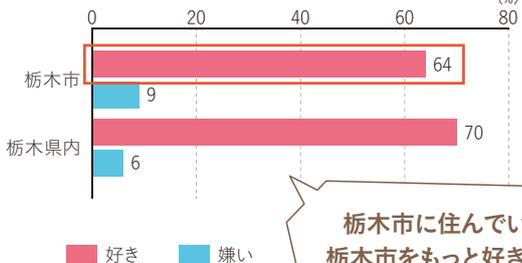
二条大麦
 作付面積収穫量 農業従事者数
 全国2位、県内1位 県内1位



栃木市の良さに、みんなが気づいてない？

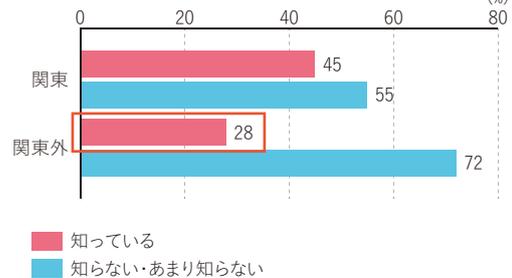
栃木市のことを
もっとたくさんの人に
知ってもらおうチャンス！

Q 自分が住むまちのことが好きか



栃木市に住んでいる人に
栃木市をもっと好きになって
もらわないと。

Q 栃木市のことを知っているか



資料: Tochigi City Promotion Creation 1st アンケート 2017
Tochigi City Promotion Design アンケート 2017

栃木市に住む人の数は



人数は減っても、
一人ひとりが活躍すると、
街全体が
もっと元気になるかも。

栃木市ってこんなに素敵なおとこころなのに、
あんまり知られてないみたい…。



このままじゃ、「栃木市に住みたい!」と思う
おともだちがいなくなっちゃう!
ず〜っとげんげんげんきな栃木市でいて欲しいけど、
どうしたらいいのかなあ? (●o^o●)



今は…

栃木市の魅力はたくさんあっても伝わっていない…
栃木市に住む人も減っていってしまう…
けれど、
観光などで栃木市に来てくれる人は、たくさんいます。
今後も住み続けたいと思ってきている人は、たくさんいます。

これからは…

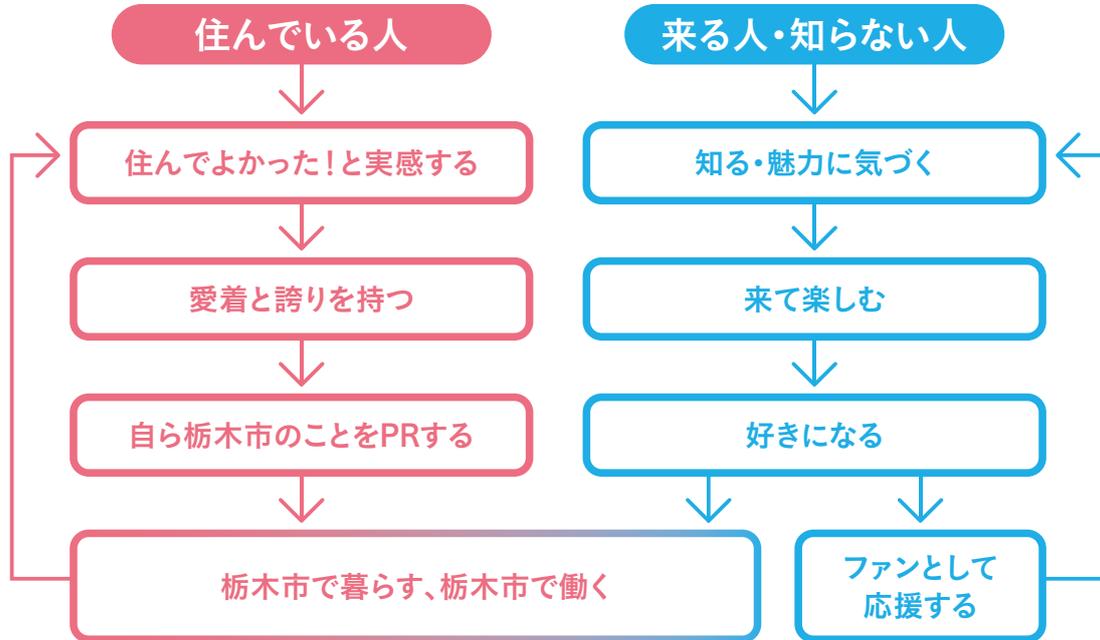
栃木市の魅力を多くの人に伝え、
栃木市で暮らし、栃木市で働く人が増えるように、
ファンとして応援してくれる人が増えるようにするため、
「シティプロモーション」という考え方が重要です。

シティプロモーションとは

シティプロモーションとは、
栃木市の魅力を伝えていくことでイメージが良くなり、
みんなに栃木市のことを好きになってもらい、
住んでいる人、来てくれる人が、増えていくように取り組む戦略のことです。

栃木市のシティプロモーション

たくさんある栃木市の魅力を効果的にPRし、
栃木市のイメージがアップ！



ぼく、とち介です!!

栃木市で生まれた蔵の妖精だよ!
「ホッとあったか係長」として、
これからも、もっともっと大好きな栃木市のこと、
知ってもらえるようにがんばるんだあ
\\ \\ \\ 9(●・人・●)ゞ // //



もっと知ってほしい、 栃木市のこと

想いをカタチに

わたしたち栃木市の魅力を、
住んでいる人、遊びに来たことがある人、まだ知らない人、多くの人に届けたい。
そんなシティプロモーションの想いをカタチにしたのが、この冊子です。

想いを伝えるために、2つの冊子を創りました。

1つはこれ、**Tochigi City Promotion “Design”**。
(デザイン)
10年間の少し長い目で見て、
どんな栃木市にしていきたいのか、方向性を描きました。

もう1つ(別冊)は、**Tochigi City Promotion “Creation”**。
(クリエイション)
こちらはもっと短く、3~4年間で区切って、
具体的に取り組むことを描きました。



栃木市の
シティプロモーションを、
こんな方向性で
進めていきます！



これから始まる
具体的な
シティプロモーションは
こちら！

Design

(デザイン)

方向性

2017~2026

Creation

(クリエイション)

具体性

1st

2017~2019

(3年間)

2nd

2020~2023

(4年間)

3rd

2024~2026

(3年間)

キャッチコピー

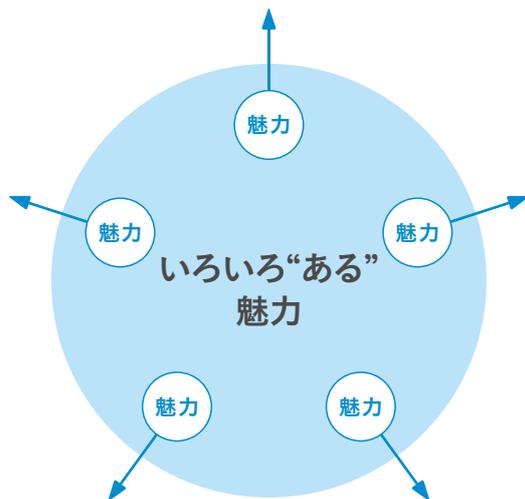
栃木市に“ある”、
自然、歴史、文化、安心できる生活などのいろいろな魅力。
ゆっくりと時が流れる蔵の街や渡良瀬遊水地、
緩やかな表情の山々や川の流れ、
子育てしやすく、互いに支え合う環境など、
ほっこりとした“ゆるやか”な雰囲気。
これからもたくさん“ある”を創り、磨いて、街の魅力が増すように、
優しく温かい“ゆるやか”な雰囲気のイメージがみんなに浸透するように、
キャッチコピーを創りました。



“ある”が嬉しい ゆるやか栃木市

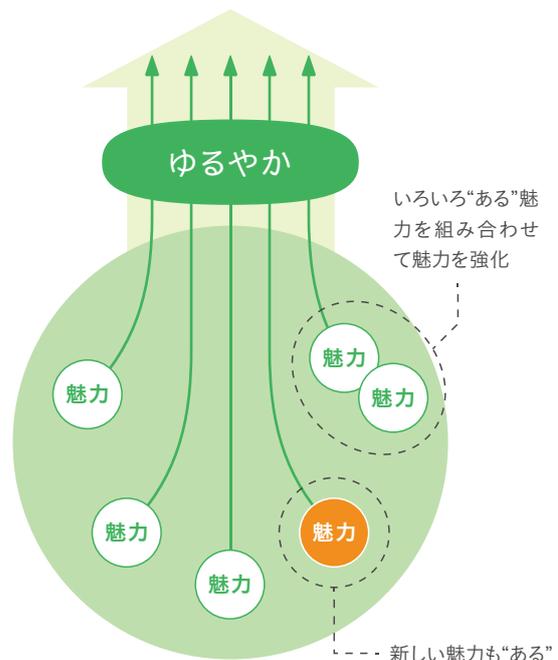
現在

いろいろ“ある”魅力が
バラバラの伝え方で
みんなに伝わっていない



今後

いろいろ“ある”魅力を、
“ゆるやか”というキーワードで再編集し、
一貫性のある伝え方をしていく



みんなで作る未来

こんなことに取り組みます

Designは、10年間と、とても長い期間。その間にCreationを3回に分けて進めます。

1stのテーマは「浸透」。

この「Tochigi City Promotion」を、住んでいるみなさんに知ってもらいたい、栃木市のことをまだ知らないみなさんに知ってもらいたい、そんな想いを込めています。

2ndのテーマは「行動」。

住んでいるみなさんには来てくれた人をおもてなしの心で迎えてもらいたい、栃木市に遊びに来て欲しい、そんな想いを込めています。

3rdのテーマは「検証」。

6～7年の取り組みで、どんなことが変わったのか、どんなことが問題だったかを確認し、次につなげていきたい、そんな想いを込めています。

Creationでは、4つの分野に分けて進めます。

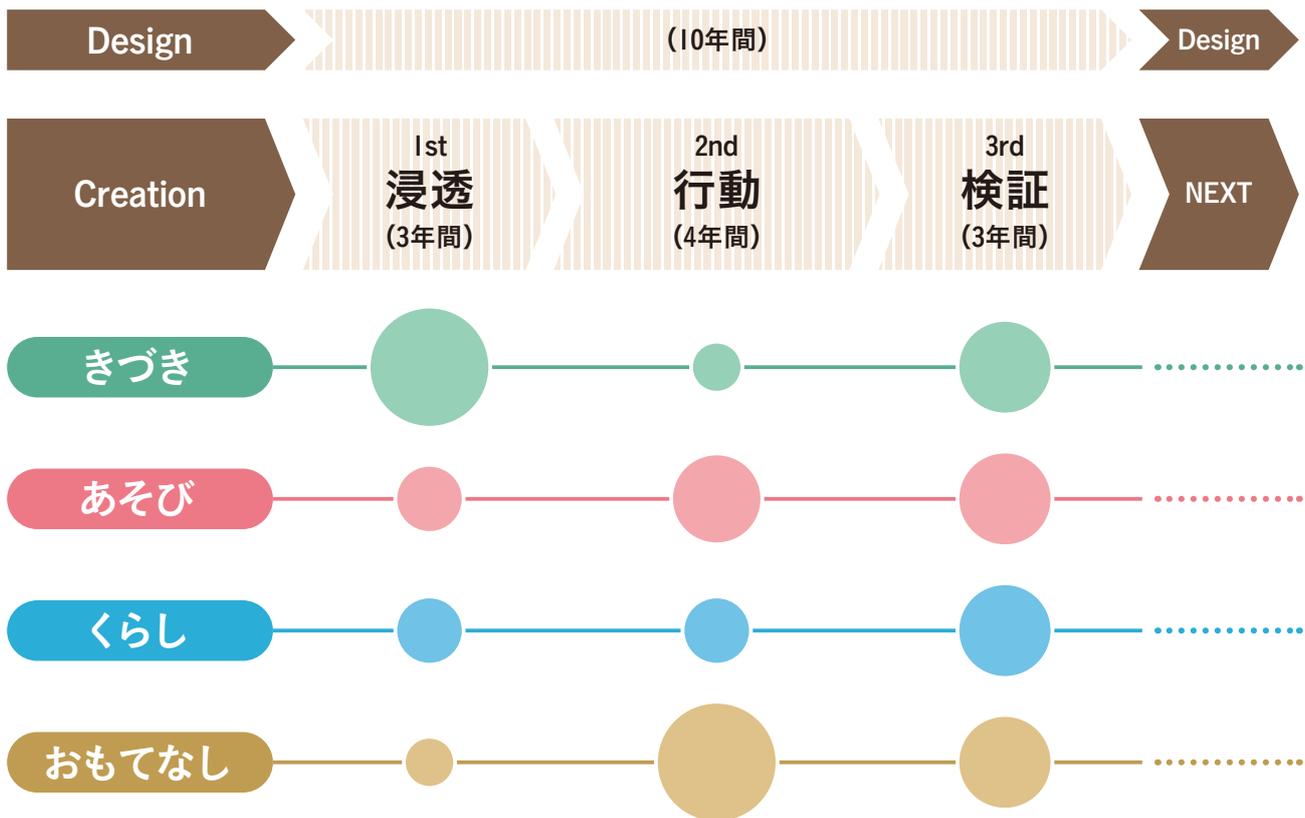
きづき

今栃木市に住んでいる人や住みたいと思っている人、栃木市のことをまだ知らない人など、ターゲットを意識して、栃木市のいろいろ“ある”魅力を効果的に伝えます。

あそび

栃木市のことを知った人が、栃木市に来て、栃木市を好きになってもらえるように、いろいろ“ある”観光資源や体験活動に磨きをかけます。

シティプロモーションの流れ



くらし

ゆるやかな雰囲気のある栃木市に住んで良かったと実感し、住みたいと思ってもらえるように、暮らしを応援する取り組みに力を入れます。

おもてなし

栃木市に住む人が愛着と誇りを持って、栃木市のことをPRしたり、観光客と接したりできる機会を創ります。

例えばこんなこと

きづき

栃木市のPRは、とち介が先頭になって、
みんなで行います

今、栃木市で暮らす人へ

栃木市のことを知らない人へ



あそび

ゆったり、散策・ハイキング

もぐもぐ、おいしい

どきどき、体験



くらし

安心生活

子育て

移り住む

働く



おもてなし

栃木市のことを学ぶ

いきいき市民が活動

わくわく、体験





みんなで一緒に進めます

栃木市のことをもっと多くの人に知ってもらい、来てもらうためには、みなさんの力が必要です。

栃木市に住んでいるみなさんと一緒に、栃木市の未来を描いていきたい。ぜひ、あなたのお力を、貸してください。

みんなで考え・進める、はじめての一步。
気になる人、参加したい人の、語り場、創ります。

Tochigi City Promotion

“Design”

概要版



“Creation”
も見てね

発行年月：平成29年3月

発行：栃木市 総合政策部 シティプロモーション課

〒328-8686 栃木市万町9-25

TEL 0282-21-2315

制作：(株)ジャパンインターナショナル総合研究所